

フェデリコ・アゴスティーニ

Federico Agostini

ヴァイオリン公開レッスン



フェデリコ・アゴスティーニは、国際的に高い評価を得ているヴァイオリニスト、ソリスト、室内楽奏者、教育者。

16歳でカルロ・ゼッキの指揮のもと、モーツァルトの協奏曲を弾いてデビュー、数多くのコンクールに優勝・入賞し、国際的に輝かしい活動を開始する。I Virtuosi di Roma に在籍後、1986年から”イムジチ”合奏団のコンサートマスターを務める。そのかわらソリストとして世界有数のホールに登場。また1987年からローマ・フォーレピアノ五重奏団のメンバーとして活躍。ブルーノ・ジュランナ、ジェイミー・ラレド、練木繁夫、ジョゼフ・シルバーシュタイン、ヤーンシュ・シュタルケル、堤剛、アメリカ SQ、エマーソン SQ、ファインアーツ SQ、東京 SQ、グアルネリ SQ などと共演し、常に高い評価を得ている。2004年にアミーチ四重奏団を結成。川崎洋介（オタワ・国立芸術アーツ管弦楽団のコンサートマスター）、ジェームス・クライツ（元アカデミカ四重奏団メンバー）、原田禎夫（元東京四重奏団メンバー）と世界中で成功を収めている。

CDは、バッハとヴィヴァルディの協奏曲（”四季”を含めた）、フォーレのピアノ四重奏、小品集、ブラームス全曲集を出している。ヴィヴァルディの”四季”は、美しいヴェネツィアで撮影されたDVDが名高い。指導者としても定評があり、日本、スウェーデン、イタリア、メキシコ、オーストラリア、香港などでマスタークラスを開催している他、トリエステのタルティーニ音楽院、ヴェネツィアのマルチェロ音楽院、トロツィンゲン音楽大学、インディアナ大学ジェイコブス音楽学校、ロチェスター大学イーストマン音楽学校、東京藝術大学などで教鞭をとり、毎年世界各地の音楽祭にも招聘されている。現在、愛知県立芸術大学客員教授。

10月22日（火）17:45～

会場：アンサンブル室

大学3年 若杉岳史

シベリウス ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品47

大学4年 野地多聞

リヒャルト・シュトラウス ヴァイオリンソナタ 変ホ長調 作品18より
第二楽章

大学院1年 福田麻子

メンデルスゾーン ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64

伴奏 百武恵子

【聴講無料・入場無料】

問い合わせ先：国際交流センター intern.koryu@tokyo-ondai.ac.jp